



身体圏研究シンポジウム

リアル×バーチャル環境が創る 新しい日常と未来

主体・環境・情動の相互作用をめぐる
学際的アプローチ

立命館先端クロスバースイノベーションcommons(CVIC)の設備導入を目前に、リアル×バーチャル時代の人と環境の関係を深く理解する「身体圏研究」を本格的に開始します。本格始動にあたり、今後の展望を共有するシンポジウムを開催します。

本学ではJ-PEAKS拠点統括会議を設置し、そのもとに3つの部会を設けています。その一つ「身体圏研究部会」では、異なる分野の知見を融合し、リアル×バーチャル時代における人の心身や社会との関わりを探求しています。

今回のシンポジウムでは、身体圏研究部会の各グループの研究者が、人と環境の関係性、情動理解による心身の最適化、リアルとバーチャルが高度に融合し複雑化する社会(多重環境化社会)における人間関係をテーマにご講演いただきます。さらに、複数人の行動計測や情動を扱う計算モデル、コホート研究を基盤とした介入研究など、最先端の研究事例を紹介します。哲学や倫理の観点も交えながら、CVICを活用した人と社会の新たな可能性について議論します。

2026

3/6
FRIDAY

CVIC見学ツアー(先着30名)

14:00-14:30

身体圏研究シンポジウム

15:00-18:00

立命館大学びわこ・くさつキャンパス

CVIC/ラルカディア1階 R102

オンライン配信(Zoom)

▶ 詳細・会場参加申込



[https://x.gd/
spo2603](https://x.gd/spo2603)

▶ オンライン参加申込



[https://x.gd/
zoom2603](https://x.gd/zoom2603)

主催 立命館大学 スポーツ健康科学総合研究所

協力 立命館先進研究アカデミー(RARA)/アクティブライフ共創コンソーシアム

一般社団法人大学スポーツコンソーシアムKANSAI(KCAA)/一般社団法人 大学スポーツ協会(UNIVAS)

公益社団法人 関西経済連合会

RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学
スポーツ健康科学総合研究所
IARSHS

RARA
RITSUMEIKAN ADVANCED
RESEARCH ACADEMY

J-PEAKS



立命館大学 地域中核・特色ある
研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)

身体圏研究 シンポジウム

主体・環境・情動の相互作用をめぐる学際的アプローチ

リアル×バーチャル環境が創る 新しい日常と未来

CVIC見学ツアー@CVIC ※先着30名

13:30 受付開始

14:00 CVIC見学ツアー ※整備の状況により一部見学できないエリアもございます

身体圏研究シンポジウム@ラルカディア1階 R102

14:30 受付開始

15:00 身体圏研究シンポジウム開始

15:05 開会挨拶

伊坂 忠夫 | 立命館大学 副学長/スポーツ健康科学総合研究所 所長

定藤 規弘 | 立命館大学 総合科学技術研究機構 教授 RARAフェロー/生理学研究所 教授

15:15 講演1

身体圏研究の哲学と倫理の可能性

中澤 栄輔 | 東京大学 大学院医学系研究科 医学部 教授

15:40 講演2

個人および集団の運動・行動パフォーマンス向上の過程解析

前大 純朗 | 立命館大学スポーツ健康科学部 助教

16:05 講演3

身体の「内」と「外」の情報統合に基づく感情の計算モデル

日永田 智絵 | 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 情報科学領域 助教

16:30 講演4

国立長寿医療研究センターにおける地域コホート研究: NCGG-SGS

中窪 翔 | 国立長寿医療研究センターデジタルヘルス研究チーム チームリーダー

16:50 休憩

17:00 パネルディスカッション

パネリスト: 中澤 栄輔、前大 純朗、日永田 智絵、中窪 翔

モデレーター: 定藤 規弘

17:55

閉会挨拶

見学ツアー

CVIC

東門

バス停

正門

アクセス

身体圏研究シンポジウム

ラルカディア

1F R102

立命館大学びわこ・くさつキャンパス
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1

JR琵琶湖線「南草津駅」で近江鉄道バス
「立命館大学行き」に乗り換え約20分